

関節リウマチってどんな病気？

免疫の異常により関節に炎症が起こる病気で、進行すると関節の変形や機能障害を来します。原因は不明ですが遺伝的要素や喫煙、歯周病などが指摘されています。

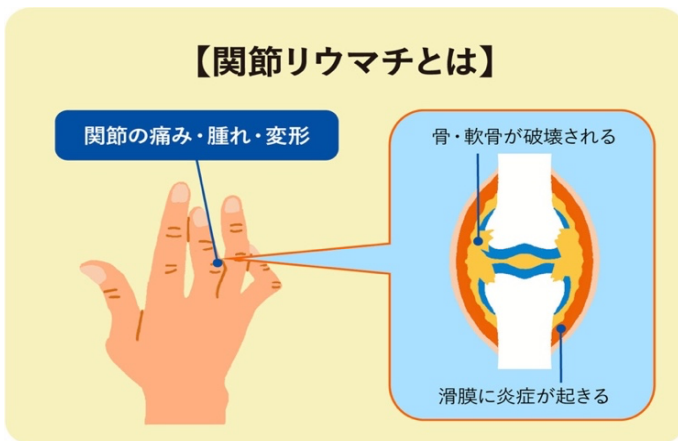
症状・・・**関節の痛み、腫れ、朝のこわばり**など

場所・・・手足の指、手首に多い。肘、肩、膝、足首など

男性よりも**女性に4倍多い**

30～50代が好発期

10年くらいかけてゆっくり進行し、関節が壊れていくと考えられていました。実際には**最初の2年間で急速に関節破壊**進み、そこからさらに緩やかに進行して行きます。



つまり、発症後の2年はまたとない『**治療の好機**』ということ。

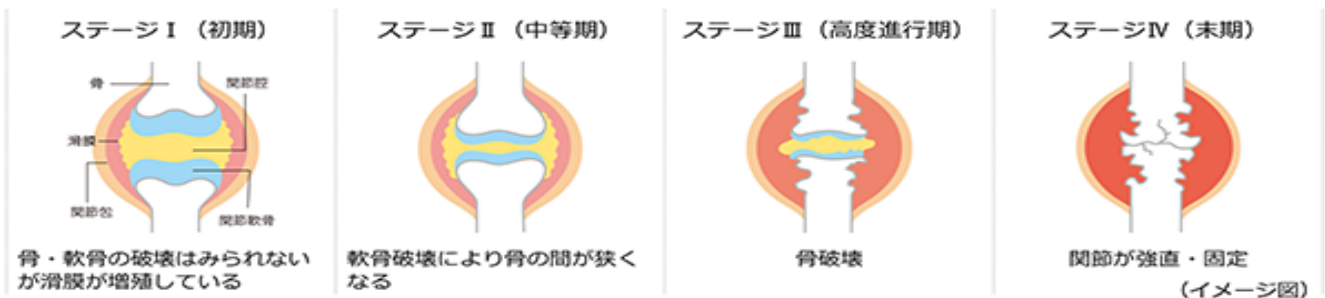
早めに関節リウマチに気付くことが重要。

痛み止めで様子を見ているうちに進行してしまわないように

関節炎の症状(**関節が腫れる・痛みがある・赤みを持つ・熱を持つ**)が

現れた時点でリウマチ専門医を受診して適切な治療を開始する事が大切です。

関節破壊の進行度 (ステージ)



機能障害の進行度 (クラス)

